

平成30年（2018年）2月27日

長野県知事 阿部 守一 様

長野県救急医療機能評価委員会
委員長 岡田 啓治

長野県救急医療機能評価委員会の現地調査について（報告）

平成30年1月29日（月）に実施した現地調査の結果について、下記のとおり報告します。

記

- 1 調査対象施設
長野赤十字病院
- 2 調査結果
別紙のとおり

長野県救急医療機能評価委員会の現地調査の結果について

1 対象施設

長野赤十字病院

2 調査結果

前回調査時と比較し、救命救急センターの機能は、格段に充実しており、施設・設備、医師・看護師の対応など大きな問題はない。

なお、今後一層の機能充実のため、以下の点で改善等を要望する。

① 新病院の建設について

新病院の構想策定にあたっては、基幹病院としての役割を十分検討の上、現在の施設や設備、院内の連絡体制などの課題も解決できるように努めていただきたい。

② データ管理について

救命救急を含む医療に関するデータを集積・分析し、改善を図っていただきたい。

- ・ 転棟後の予後
- ・ 手指衛生実施率
- ・ 多科が関わる重症患者の社会復帰率 等